

お知らせ

平成29年7月18日
東北電力株式会社

東新潟火力発電所4－1号系列の ガスタービン1台の運転再開について

当社東新潟火力発電所4－1号系列（新潟県北蒲原郡聖籠町、定格出力82万6千kW）は、出力約43万kWで運転中のところ、ガスタービン2台中1台（4－2号ガスタービン）につながる排熱回収ボイラーにおいて、ボイラー内部より蒸気漏えいの兆候が認められたことから、6月23日20時31分に当該ガスタービンを停止し、ボイラー内部の配管※の点検を行っておりました。

（平成29年6月26日お知らせ済み）

点検の結果、ボイラー内部の配管の一部に損傷が認められたことから、当該箇所の取替えおよび修理を行い、7月18日（火）午前0時00分に営業運転を再開いたしました。

当社といたしましては、今後も安全を最優先に、発電所の安定運転に万全を期してまいります。

※ガスタービンの排熱を利用して、水を加熱し蒸気を発生させる管、およびボイラー点検時にボイラー水を抜くための管

【東新潟火力発電所の概要】

	出力（kW）	燃料	運転開始年月
1号機	600,000	LNG・天然ガス・重原油	昭和52年4月
2号機	600,000	LNG・天然ガス・重原油	昭和58年6月
3号系列	1,210,000	LNG	昭和59年12月(3-1) 昭和60年10月(3-2)
4号系列	1,700,000	LNG	平成11年7月(4-1) 平成18年12月(4-2)
5号機	339,000	LNG	平成24年6月
港1号機	350,000	LNG・重油	昭和47年11月
港2号機	350,000	LNG・重油	昭和50年11月

（別紙）東新潟火力発電所4－1号系列 概略図

以上